

3密を守り・福祉の地区へ

大砂土東地区社会福祉協議会会長 武藤 勇



梅雨のシーズンも明け盛夏の8月となりました。皆様には健やかにお過ごしのことと心からお慶び申し上げます。

とは申せ、今年は新型コロナウイルス感染症の対応で例年とは違うシーズンとなってしまいました。小・中学校等の関係も休校となり、地区社協事務所への行き帰り何時もなら校庭から子どもたちの元気な声が聞こえておりましたが、まったく静寂そのものでした。

社会活動の中心であるサロンの運営や総会の開催をどうするか等、総務部やコーディネーターと協議しました。地区社協では3月からサロンなど関連事業の活動を中止としました。その後「緊急事態宣言」が発出されたことにより4月9日付けで地区社協の関連事業の全てを中止とすることの

伝達があり、大変残念ではありましたが、会食、高齢者サロン、子育てサロン、運動サロン、オレンジカフェ等22ヶ所を、8月末まですべて中止させていただくこととしました。ご協力戴きましたリーダーの皆様、参加者の皆様に心から感謝申し上げます。

コロナ問題を通して人と人との関係や家族の絆が強くなったように思われます。マスクの手作りが話題となり、地区社協でも地域の皆様などが自主的に作り持参してくれました。また、学校の休み中におこづかいで生地を購入してマスクを作り市へ寄贈したとか、ミシンやアイロンなど使うことのない人達にとって良い体験になったようです。一方学生たちにとっては、オンラインを利用した教育が始まりました。

今後に於けるコロナ感染症対策はどうなるのでしょうか。とにかく積極的な対策が必要です。

さて、地区社協のこれからの活動ですが、大きな変化がない限り『3密 ①換気の悪い密閉状況 ②多くの人が集まる所 ③間近で会話』いわゆる密閉・密集・密接を避けながら9月スタートで開始させてまいります。

本年度の活動期間も大きくずれ込んでしまいましたが、地区社協のメインスローガンである「子どもから高齢者を含む地域住民の誰もが、声をかけ合い安心して暮らせる大砂土東地区を目指す」を基本理念として今後も進めてまいりますと共に本年度の総括を行い、第5次の地域福祉行動計画を地域福祉推進委員会のもとに準備してまいります。コロナウイルス感染症問題を受けて新たな観点から問題を受けとめて福祉活動を考えていかねばなりません。多くのご意見をお待ちします。

暑さも一段と厳しくなります。皆様のご健勝とご多幸を祈りますと共に社協への一層のご支援ご協力をお願いします。

地域福祉推進委員会名簿

(令和2年5月30日現在)

役 職	氏 名	所 属
委員長	小林 昇	有識者
副委員長	要田 みどり	シニアサポートセンター大和田センター長
書 記	鈴木 治美	地区社協広報部副部長
委 員	武藤 勇	地区社協会長
委 員	黒澤 泰廣	地区自治会連合会副会長 大和田自治会会長
委 員	斉藤 威夫	民児協会長・地区社協広報部長
委 員	村田 博	島町自治会会長
委 員	藤田 昌芳	東大宮4丁目自治会会長
委 員	岸 保	東大宮5丁目自治会会長
委 員	大井 洋文	東大宮6丁目自治会会長

役 職	氏 名	所 属
委 員	岡田 克己	有識者
委 員	澤栗 稔	老人クラブ協議会推薦代表
委 員	鵜沢 勇	青少年育成地区会会長
委 員	伊藤 一久	大砂土東小学校PTA会長
委 員	茂木 晴代	主任児童委員
委 員	柳 潤子	大砂土東公民館館長
委 員	波田野 直子	シニアサポートセンター大和田 (高齢者生活支援コーディネーター)
委 員	野崎 宏昭	地区社協副会長
委 員	谷口 輝樹	地区社協副会長
委 員	榎本 一男	地区社協総務部部長
委 員	梶山 律江	事務局

地区社協役員年表（平成16年～令和2年）

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
会 長	榎本 房雄								武藤 勇								
副 会 長	大河内千鶴子														黒澤 泰廣		
	細沼 一郎								野崎 宏昭								
会 計	佐藤しづ子		石川 房枝		永田 悦子	石川 房枝			徳竹斐作明		前川 み津						
	永野 一江			川島 道代													
監 事	吉田 文吉								織本 重道				岡田 克己				
	鈴木 八郎								粕谷 寿男								
書 記	柳沢 聖治			数馬 史彦					加藤 寛								
	津久井 敏			宮川 里代													
総務部部長 副部長	江島 藤雄							野崎 宏昭							榎本 一男		
	野崎 宏昭		前澤 達男														
広報部部長 副部長	西尾 宣明		土屋 功		木村 桂夫	奈良部和江	斉藤 威夫										
	栗原 秀行		木村 桂夫		奈良部和江	松本 典子	鈴木 治美										
事業部部長 副部長	数馬 史彦		野崎 宏昭					谷口 輝樹									荻堂 喜久
	上村 武夫		谷口 輝樹		石川由美子												枝久保なほみ
コーディネーター	山田 紀子						梶山 律江										

令和2年度第16回総会
書面表決の結果について

第16回総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参集しての開催を取りやめ、予定した議事については書面表決とし、承認されました。ご協力ありがとうございました。

益々活躍中
社協のおたすけ隊!!



自治会紹介

大和田東自治会

会長 福地 秀夫

大和田東自治会は、大和田東団地を中心に昭和44年（1969年）4月に約90軒で発足し、51年の時が経過して現在に至っております。当地域は大和田1丁目の東部に位置し、七里・蓮沼地区と隣接しておりますが、大和田地区4自治会の一つになります。

この地域には商業施設等はなく、またアパートも小規模で、殆んどが戸建て住宅で構成されております。世帯数は約220世帯ですが、現在（令和2年4月）の会員数は170世帯です。

平成7年11月から当地区では区画整理事業が始まり、宅地開発が進められて来ましたが、25年の歳月を経てようやく小学校の建設が着工される見通しとなり、更なる人口増加が見込まれている住宅地域です。

当自治会の特徴としては、高齢者から若年層への世代交代の時期を迎えていることです。そのため自治会からの退会が増加し、新規加入者の促進が大きな課題となっております。また、昔からの住民も少なく、歴史も無かったことから積極的な地域の自治会活動は行われて来ませんでした。

このようなことから、当自治会では「出来ることを一つ一つ積み上げていく」ことをモットーに、次の2つの事項をテーマに取り組んでおります。

1つ目は、安心・安全な住みやすい地域作りを目指し、①防犯パトロール組織の構築、②民生委員との連携による見守り活動、③街路灯・カーブミラーの設置、④カラス対策を講じたゴミ収集ネットの設置、⑤防災訓練と講習会の開催。

2つ目は、次の世代へのバトンタッチとして、①子供とふれあう機会の創出、②ラジオ体操の開催（7/21～8/10）、③クリスマス会の開催（12月10日前後）等を行い、自治会の定期的な活動として展開しております。

そして“安心して暮らせるまち・仲よく暮らせる地域づくり”を念頭に、「絆・連帯」をより一層深め、必要とされる自治会を目指して、環境整備に努めて行きたいと考えております。

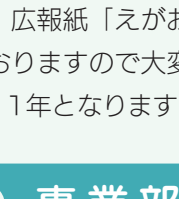
総務部



大砂土東地区社協は第4次地域福祉行動計画を推進中で、「子どもから高齢者を含む地域住民の誰もが、声をかけ合い安心して暮らせる地域づくり」を目指しています。その実現に向けた政策遂行にあたり、一個人や一団団で出来ることは限られており、地域の皆様方のご協力や積極的な参加が必要です。

今は新型コロナウイルス感染症で、皆様の生活も様々な面で制約や困難なことが発生していると思います。予定する政策遂行に向け暫く困難な状況が続くと思いますが、総務部員8名も一人一人が当事者意識を持ち、何ができるかを考えるチャンスと捉え、地域福祉の向上に努めてまいりますので、自治会含め地域の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

広報部



広報紙「えがお」は1月と8月の年2回発行で4ページ全面カラー化して、写真を多めに入れた記事을載せておりますので大変見易くなっております。部員は7名（民生委員OB2名・現職5名）です。私自身広報部長は11年となります。また「えがお」に載せて欲しい記事などありましたらご一報お願いします。

事業部



新型コロナ禍で、うんどうサロンを含めて22サロンまだ休止中です。「ふれあい・いきいきサロン」で心身の充実を図り、お互いに健康に気遣う絆を深め、次回参加を心待ちにいただけるようなサロン作りをめざしています。

世代間交流事業・共催事業・健康福祉講座についても共催・後援先と話し合っています。開催時には地域の皆様の積極的な参加をお待ちしています。

部長 榎本 一男

部長 斉藤 威夫



部長 荻堂 喜久

コロナ感染・パンデミック・クラスター

「芸術は爆発だー」…………

(小さい点はクラスター)

輸入症例とそれを
発端にした
国内伝播

USA 東海岸

EU 各地



EU 各地

EU 各地

EU 各地

初期の国内
クラスター

初期の国内
クラスター

武漢

ダイヤモンド
プリンセス号

初期の国内
クラスター

USA 西海岸

2020/04/16

Total: 5,073

JPN data: 562

GISAI data: 4,511

って、岡本太郎さんが残した言葉ですが、左のグラフィックデザインみたいな絵、芸術的に見えませんか？

実は、「コロナ感染は爆発だー」を表した国立感染症研究所のグラフです。

世界的、同時多発的な感染拡大を「パンデミック」と言い、日本では「感染爆発」としています。また、局所的な感染のかたまりを「クラスター」と言います。

このグラフで、海外から日本にコロナウイルスがどの様に伝搬したかを表しています。中国武漢で発生したコロナ感染が、中国内、ヨーロッパ、アメリカなどの各所へ感染拡大し、コロナウイルスが感染地域で遺伝子変異し、系統(ウイルス株)に分かれて日本に伝搬したことが見えます。

初期のダイヤモンドプリンセス株と武漢株(中国観光客)が第一波、感染地域からの日本人帰国者(武漢株+EU株+アメリカ株)が第二波の感染源と推測されます。

国内の感染者数の推移から、第一波に対しては何とか抑え込めたようですが、第二波に対しては防疫の不徹底か、国内にクラスターを点在させてしまったようです。

このグラフで、中国政府が、コロナウイルスが中国起源ではないと主張してもダメなんです。

***** 寄付のお礼 *****

- ・島町餅つき大会 24,000 円
- ・匿名 100,000 円

編集後記

個人差はありますが、高齢になると、筋肉の量や質が落ちやすくなります。

筋肉を維持するにはまず、食事の内容を意識することが必要です。タンパク質を多めに、量もしっかり食べます。同時に、少しつらいと感じる程度の運動を取り入れます。高齢でも筋肉を鍛えれば筋力をつけることが可能です。高齢者の食生活や運動習慣の改善とともに「人と会う機会を持つこと」が予防に効果的だと指摘しています。

地区社協としては、高齢者・子どもなどの一助になればとサロンや会食サービスなどを企画してまいりました。

現在、新型コロナウイルスの影響で地区社協では毎月行っていた「ふれあい会食つくりの会・アップルの会」「高齢者サロン・子育てサロン」「世代間交流事業」など全ての行事が3月から完全に中止となっております。

早くコロナ騒動が収束して通常の状態になって地区社協の活動を再開したいと関係者一同願っております。(威)

手作りマスクいただきました



第一生命保険株式会社様より「手づくりマスク」の寄贈がありました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

只今募集中!!

「おたすけ隊」ボランティア募集しています。
ご協力宜しくお願い致します。
(問い合わせは地区社協まで)